

せいか 議会だより

2018年11月1日発行

9月会議 No.162



認定するが、基金の積み立てが課題だ ……2～3 ページ

さらなる議会改革を目指して ……4～5 ページ

飛びだせ！議会 in せいか祭り ……17 ページ



裏面に撮影者
“ひとこと”

平成29年度一般会計決算 認定するが、基金

の積み立てが課題だ!

本会議

概要

9月会議は、9月5日から28日までの24日間開催しました。町長提出議案は、人事1件、補正予算4件、決算認定7件、条例改正2件、農地・農業用施設の災害復旧1件で、慎重審議の結果、すべて原案通り同意、可決、認定しました。また、議員提案は決議1件を可決、意見書2件の内1件を可決しました。

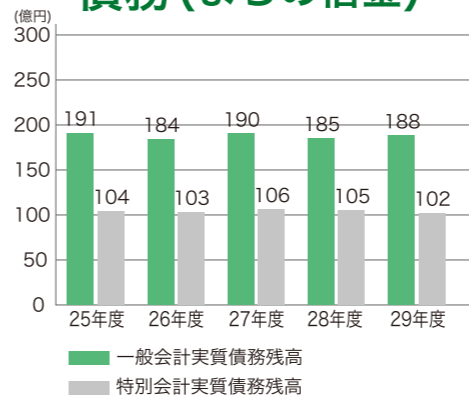
一般会計決算の特徴

平成29年度一般会計決算の収支状況

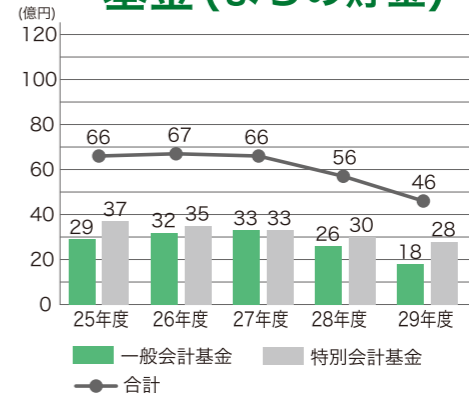
	平成29年度	平成28年度
歳入	143億3891万円	132億199万円
歳出	138億4499万円	130億3539万円
歳入歳出差引額(a)	4億9392万円	1億6660万円
翌年度繰越財源(b)	4億4430万円	1億1575万円
実質収支(c)	4962万円	5085万円
単年度収支(d)	△123万円	△768万円
積立金(e)	42万円	59万円
繰上償還	-	-
財政調整基金取崩額(f)	3億1013万円	2億4690万円
実質単年度収支	△3億1136万円	△2億5399万円
経常収支比率	98.1%	98.1%

- ★28年度と比べると、歳入は11億3692万円(8.6%)、歳出8億960万円(6.2%)の増加。主に新クリーンセンター建設負担金や中学校空調整備事業に伴うものである。
- ★実質収支((a)-(b))は4962万円の黒字になっているものの、単年度収支(29年度(c)-28年度(c))は123万円の赤字となった。
- ★財政調整基金より3億1013万円を取り崩したため、実質単年度収支((d)+(e)-(f))は3億1136万円の赤字となり、厳しい財政運営となった。
- ★経常収支比率は、98.1%と非常に高く、財源を活用できる自由度が低い。(まちの家計簿より)

債務(まちの借金)



基金(まちの貯金)



29年度決算 一般会計

緊急備蓄物資 整備事業

問 賞味期限間近の備蓄物資の処理方法は、
答 防災訓練や自主防災会などに配布し、ほぼ使いきる。

給食管理運営 事業

問 地産地消の取り組みで、野菜供給を拡充する考えは、
答 精華町産は生産者と調整し、品数、回数



議会の意見で改善した敬老会

プロの演芸が復活。
参加者が前年度と比較して
100名増加。



特別会計

水道事業

問 企業立地が進み交流人口が増えているのに、水道使用量が減っている要因は、
答 節水意識が高く、研究所等も水を使う時期が決まっている。

【全員賛成認定】

決議

2025年 国際博覧会の 誘致に関する

反対討論

大阪万博は、カジノ誘致のための万博とも言える。カジノには全国的に60%以上が反対である。

反対討論

万博とIRをセットで誘致するので、人口島夢洲は自然災害に耐えうる確証がない。関西圏の優先課題は災害復興である。

賛成討論

文化・産業の両面から国内外をリードしてきた大阪・関西への誘致は、平和的発展や人

意見書

プラスチック ごみによる海 洋汚染対策強 化を求める

反対討論

党超派の議員立法の法改正に基づいて、環境省はマイクロプラごみ削減を含む資源循環戦略の方針策定に向け、議論を進めている。

賛成討論

反対討論者の発言もプラごみ対策強化を唱えている。プラごみ削減に国として実効と責任ある政策を進めることは喫緊の課題だ。

【賛成少数否決】

住民の命と財産を守り、住民サービスの向上を目指し意見しました!

さらなる

議会改革を目指して

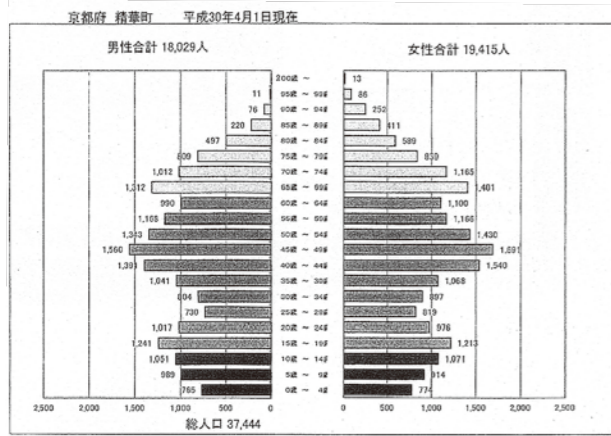
各事業に対する決算審議後、委員全員で討議し確認作業を行いました。そして、来年度の予算編成に反映されるよう、9月会議最終日（28日）に委員長報告し、後日町長に提出しました。

29年度決算委員会の意見 (抜粋)

1若い人が愛着、誇りを持ってもらえるよう地元に着する施策が必要である。企業誘致や産業立地などで幅広く、雇用に結び付くよう考えられたい。

問 本町で育った若い人を地元に残す取り組みが必要である。議論しているのか。

答 卒業後に流出していることは認識している。若い人たちに愛着・誇りを持ってもらうことが重要。サブカルチャーの分野などを通して、若い世代に関心を持ってもらえるような取り組みをしている。町内で働く場所を確保していく。



2ふれあい号についてはマイクロバスがなくなり1台で運用となるが、利用方法については効率的な運用になるよう検討されたい。

問 29年度、マイクロバスは134日間稼働している。今年度、どういう検討がされて、ふれあい号のリース再編となったのか。

答 ふれあい号はエアコンの故障など老朽化しており、マイクロバスも同様なので、現在のより少し大きな車両の大型バス1台に統合し、より効率的な運用を再検討する。

3防災訓練については、多くの住民が参加できるよう周知を徹底し、開催時期も検討されたい。

問 防災訓練は、8月の暑い時期に行われている。住民の参加人数が少ないので、時期を考えるべきではないか。

答 学校や町の行事に合わせて行っているが、訓練の有効性を考えると、時期などしっかり研究して反映していく。

4避難所運営の要となるHUG訓練は、多くの住民が参加できる仕組みを検討されたい。

問 代表者だけの参加では、広がっていかない。実施方法など考えるべきではないか。

答 避難所運営マニュアルを小学校区ごとに作っており、中心になる人には理解していただいているが、34の自主防災組織に年度計画などで、細かく訓練できる支援を考えている。また、避難所運営の重要性を訴え、HUG訓練の必要性も話していく。



HUG訓練の様子（危機管理室より）

5健診については利用者の増加を図るため、住民周知の改善を図られたい。胃がん健診方法は府や医療機関と連携して受診者増加に努められたい。

問 胃がん健診の受診率が減少している。要因として、バリウムの飲用による身体的苦痛や、求められる体勢を取ることが難しい。胃カメラでの健診を広域で進められないか。

答 胃カメラでの健診は、有効な手段と認識している。医師会や府と協議しているが、病院側の受け皿が少ない。広域的にできないかと、府とも話し合いをしている。

うつ伏せで頭を下げる姿勢があります



6ガーデンシティ南側の乗降については安全性に問題があるので検討されたい。

問 祝園駅前のガーデンシティ南側で自家用車が停車し乗降しているが、現状のまま黙認するのか。

答 道路での乗降は、交通の円滑化と、安全の問題もあるので北側ロータリーの活用を啓発していく。また対応について協議していく。

7放課後児童クラブの利用料は、生活困窮者などに減免の配慮をされたい。

問 滞納分について、生活困窮なら救済すべきと考える。柔軟な対応はできないのか。

答 全体の運営費が増えている中で、料金は据置きとなっている。利用料の見直しを検討することは必要だと認識している。今後、子ども子育て計画の見直しの際、会議での意見聴取も考える。

8桜が丘地区の住民サービスコーナーは、南部地域の重要な拠点なので、位置づけを明確にし、住民周知を図られたい。

問 桜が丘住民サービスコーナーは、南部地域の拠点という位置づけであったはずである。証明書発行については、人の配置を考えるか。

答 人の配置は慎重に考える。また、取り扱いを止める場合は住民周知は重要なことなので、しっかり対応する。



来年度予算編成に向けて「事務事業評価」を行いました。

予算決算常任委員会では、7事業を選抜し、事務事業評価シート（議会だより153号に掲載）を用いて討議・評価しました。

6月から事業の選定作業を行い、9月議会で討議・評価し、会議後まとめ作業を行いました。そして委員会の意見として、10月26日に町長に提出しました。詳しくは次号（163号）に掲載します。



9月会議

一目でわかる審議結果

●賛否の分かれた議案

[○賛成・●反対]

種別	議案名と内容	掲載ページ	討論		結果	精華の会					共産党		公明党		爽風会		せい風会			
			賛成	反対		森元	三原	塩井	森田	宮崎	岡本	奥野	松田	佐々木	柚木	内海	今方	安宅	山下	山本
決議	2025年国際博覧会の誘致に関する決議	3	✓	✓	可決	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○
意見書	プラスチックごみによる海洋汚染対策強化を求める意見書	3	✓	✓	否決	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○

全会一致で可決した議案 人事1件、補正予算4件、決算認定7件、条例改正2件、災害復旧1件、決議1件、意見書1件 ※議案の採決は杉浦議長を除く16人で行いました。

多様な生き方をめざして

常任委員会

旧姓記載が可能に

予算決算

30年度補正

一般会計

【概要】(第2号) 補正額 1089万円増額

事業経費の追加、減額等

マイナンバー事務事業

旧姓記載をする意味と効果は。

結婚後も旧姓を使用している女性にとつて、身分証明が容易になる。旧姓で築いてきたキャリアの継続となり、女性が

活躍できる条件を改善できる意味合いがある。

地域支え合い体制づくり事業

委託先は、社会福祉協議会に委託する。

映像を作成するにあたり、誰が何のために制作するのか。

社協がフォーラムを開く時に映像が必要。市町村の事業の実績を映像化している。社協の職員が撮る場合や委託先が撮る場合がある。編集は専門の事業者が依頼する。

【全員賛成可決】

(抜粋)

国へ提出

2025年国際博覧会の誘致に関する決議

町議会は大阪・関西における国際博覧会の開催を支持するとともに、誘致実現に向けた国内機運の醸成など、必要な取組みを国、地元大阪府市、経済界とともに積極的に推進していく。

人権侵害問題に対し実効ある対策を求める意見書

国においては、人権問題の解決に向けて、積極的な人権教育及び人権啓発を推進するとともに独立性、迅速性、専門性を備えた実効性のある人権救済制度を確立するよう強く要望する。

一歩前進、男女の別を削除

民生環境

条例一部改正

町印鑑条例

【概要】 性同一性障害など、性の少数者への配慮から、印鑑登録証明書の記載事項から性別を削除する。

男女共同参画の多様な生き方の観点から評価できるが、なぜこの時期なのか。

平成28年に通知があったが、内部調整が遅れた。

性別記載の必要がないが検討する。

【全員賛成可決】

LGBTレインボーフラッグの意味

LIFE	生命
SUNLIGHT	太陽
HEALING	癒し
NATURE	自然
SERENITY/HARMONY	平穏/調和
SPIRIT	精神

いものは、他の事業にもあるのではないか。

LGBTへの配慮というところもあるが、法で定めているものもある。男女の記載がなくなると支障が生じるものもある。

システムのな問題、法令的な観点から、性別記載の必要がないものは、記載を削除できるのか。

他の部署との関係もあり、一概には言えないが検討する。

【全員賛成可決】

都市公園の見直し

建設産業

条例一部改正

都市公園等の設置の基準

【概要】 都市公園に設ける運動施設の敷地面積、総計の当該都市公園の敷地面積に対する割合を定める。

ほつその運動公園は、都市公園として位置づけられているが、管理・運営は児童・福祉施設としている。理由は。

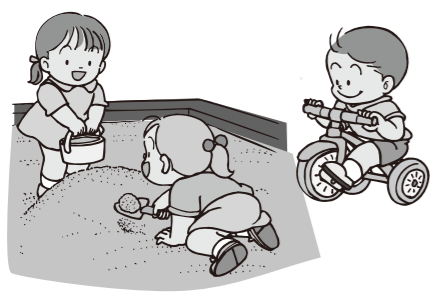
一定の大きさ以上の公園は、都市公園として位置づけ、運用面は主た

る目的から関係部署が担当し、予算も付ける。

打越台グラウンドなどの所管がわかりにくい。条例上の所管課で管理すべきでは。

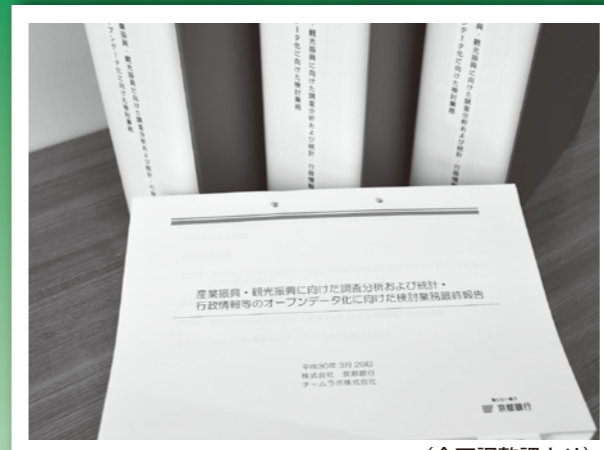
所管は分かりやすく、管理も効果的にできるようにする。

【全員賛成可決】



議会改革

委員会の意見で29年度実施された事業



(企画調整課より)

意見→町の産業振興策に生かすため、地元金融機関との情報交換を進める。

29年度決算では→産業・観光振興に向けて、調査分析、および統計・行政情報等のオープンデータ化に向けた検討を実施。

意見→学研都市の表玄関である祝園駅の東西連絡通路で、フン公害や雨水の漏れなどがある。施設整備なども含めて、早急に改修・改善すること。

29年度決算では→東西連絡通路等修繕工事の実施。雨漏修繕、ハト対策、エレベータ内の床など修繕。

